

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

大川の滝

宮浦小学校 五年 岡元 さくら

今年、また大川の滝に行ってきた。まい年行つて
る気がする。でも、まい年

「大川の滝は、すばいなり。」

と思う。すばい、はくりすくだし、もぶきも
すばい。

大川の滝は、落差八十八メートルもあり、
屋久島で一番大きな滝だ。島南西部の海岸の

近くにあり、西部林道をこえたら大川の滝が

ある。すばく近くまで、いけて、見にくる人
や、観光客が、まい年多い。でも、雨の日は

石だからすべりやすし、話しているとき、大
川の滝のすばく大きな

「ゴォーッ。」
という音で、あんまり話し声が聞こえない。

ちやう車場まで、大きな音が聞こえてくる。
とくに、雨の日の後は、すばく水が明く、水

が、にびびっていることもあるし、音もすばい。

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

()月 日 曜日

でも、晴れた日は、水もふっうの量で、水は
 あまり、にごって、いなく、白ぼいとうめいな
 水が、いきおいよく、ながれている。下にあ
 る、滝つぼから、ふきた川は、エメラルドグ
 リーンで、とてもきれいだ。
 また、来年も行きたいな。

(不許複製)

20×20

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

